

総合資源エネルギー調査会第3回基本政策分科会における

放射性廃棄物に関する主な意見等

【各委員からの指摘事項】

- 高レベル放射性廃棄物対策について。まずは各国でどのような対策を講じているのかについて国民に説明をすべき。フィンランド、スウェーデンは直接処分を進めている。各国の取組の現状について紹介して欲しい。
- 高レベル放射性廃棄物対策で、学術会議は暫定保管を主張し、原子力委は地層処分が妥当としており、議論がかみ合っていない気がするが、どういうことか。

【指摘事項に対する増田委員長からのご発言】

- 放射性廃棄物対策の海外の例については、放射性廃棄物 WG にスウェーデンの実施主体である SKB を招聘しようと考えている。
- 学術会議は科学的知見が蓄積するまで、当面の間保管しておく暫定保管を主張し、原子力委は可逆性・回収可能性を持って様々な可能性に柔軟に対応できるようにしつつ、地層処分を進めていくべきと主張している。